

平成 26 年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【9月募集】入学試験問題

講 座	経済理論・統計、比較経済、政策科学、 経営学、組織経済学、会計学、 地域公共政策コース
専門科目	会計学

以下の問 1、問 2 の両方に解答しなさい。なお、問 1 は解答用紙の第 1 ページと第 2 ページに解答し、問 2 は解答用紙の第 3 ページと第 4 ページに解答しなさい。

問 1 工事契約に係る会計基準及び税効果会計について下記の問に答えなさい。

- (1) 工事契約については目的物を引渡す前に工事進行基準により収益を計上することが認められているが、工事進行基準の概要及びその根拠について説明しなさい。
- (2) 税効果会計の概要について、下記の用語を使用して説明しなさい。
将来減算一時差異、将来加算一時差異、繰延税金資産、繰延税金負債、資産負債法、
税率変更
- (3) 繰延税金資産について、資産性が認められる根拠及び期末の評価方法を説明しなさい。

問 2 標準原価計算情報による伝統的原価管理と、原価企画（目標原価）及びABC（活動基準原価計算）情報を中心とする現代的コスト・マネジメントの考え方の相違について述べなさい。

以上